

## 【参考】 前年同期における監督指導結果

前年同期の監督指導結果は以下のとおり。

		平成 30 年度	令和元年度	
監督指導 実施事業 場	監督実施事業場	399	540	
	うち、労働基準法などの法令違反あり	309 (77.4%)	441 (81.7%)	
主な 違反内容	1 違法な長時間労働があったもの	161 (40.4%)	264 (48.9%)	
	うち、時間 外・休日労 働の実績が 最も長い労 働者の時間 数が	1 か月当たり 80 時間を超えるもの	112 (69.6%)	70 (26.5%)
		1 か月当たり 100 時間を超えるもの	64 (39.8%)	38 (14.4%)
		1 か月当たり 150 時間を超えるもの	8 (5.0%)	3 (1.1%)
		1 か月当たり 200 時間を超えるもの	1 (0.6%)	0 (0.0%)
	2 賃金不払残業があったもの	40 (10.0%)	36 (6.7%)	
3 過重労働による健康障害防止措置が未実施のもの	25 (6.3%)	127 (23.5%)		
主な健康 障害防止 に関する 指導の状 況	1 過重労働による健康障害防止措置が不十分なため改善を 指導したもの	311 (77.9%)	231 (42.8%)	
	うち、時間外・休日労働を月 80 時間以内に削減するよ う指導したもの	173 (55.6%)	115 (49.8%)	
	2 労働時間の把握方法が不適正なため指導したもの	72 (18.0%)	119 (22.0%)	